

MCK

#K30

CRC



COLLAGEN RESEARCH CENTER

1-10-1 Kamikiyoto, Kiyose, Tokyo 204-0013, Japan
Tel+81-424-95-1995 Fax+81-424-95-1990

K30 コラゲナーゼ (好気性菌由来)

特徴 従来のClostridium histoliticum (嫌気性菌、病原性強く取扱い難) 由来と異なり、初の好気性菌由来。世界唯一。

用途 細胞分散に、組織線維化の治療研究に。
微生物由来の酵素活性測定時の対照品として。

由来 Vibrio Holli sa e

精製 ゲル濾過/HPLC法

分子量 60kDa

確認 E/P法で単一のピーク

活性 測定例; コラゲノキットによる測定で 5800U/ml
(350倍に希釈して、20ulを使用)
カゼインに対する活性は微弱

蛋白濃度 0.38mg/ml (pure時)

他 EDTAにより失活し、Caイオンにより回復。
Ser-, SH-酵素阻害剤に影響されない金属酵素。

安定性 pH4.5~11.0で安定。

室温にて24時間安定。

保存 -20℃で2年保存し、活性80%以上を維持。

以上